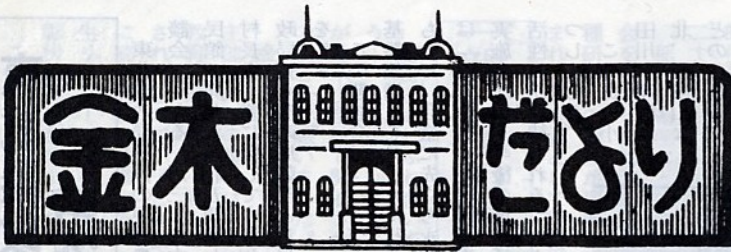


金木町企画室

金木町大字金木字朝日山323
電話 53 2111 (代表) 内線40



昭和60年2月号 (第226号)

好評な無料入浴 十二万三千人を突破

二月二十八日で五周年を迎える町立中央老人福祉センター(十二月に名称を変更)は、開館以来十二万三千人(二月三十一日現在)の利用者を数えました。

昭和五十五年、川倉賽の

河原となりによりオープンした同センターは、六十歳以上の老人が週一回入館無料であつてなかなか評判も良く、特に月(嘉瀬・中柏木)火(金木・時田・神原)水(喜良市・川倉・藤枝)曜日の

老人クラブ単位利用の日は軽く百人を超える盛況ぶりです。利用目的の温泉は地下九百五十メートルのボーリングで湯温三十六度、毎分四百二十リットルの湧出量があるアルカリ泉で、リュウマチ、皮膚病、更年期障害などに効くとい



この日は月曜日 嘉瀬と中柏木の人たちです。

う県衛生研究所の折り紙付きです。夏場は送迎用の福祉バスを町が各老人クラブ単位で差し向けていますが、冬場は家族の乗用車やタクシー利用の方がほとんどで、寒い日は温泉が一番」と毎週決められた曜

日に出向き浴窓から見える冬景色を見ながらのんびり疲れをいやしています。一日の入浴回数は三〜四回がほとんどで、入浴のあとは歌謡大会などが催されたりする百十五畳敷の大広間でおやつなどを持ち寄りトランプや世間話に興じ、孫や嫁の話、昔の失敗談や自慢話が次々飛び出し、ときには我が家自慢の漬物品評会も始まるなど充実した一日を楽しく過ごしています。

人口と世帯	1月31日現在	前月比
	世帯数	3,902世帯 -1
	人口	14,312人 +2
	男	6,887人 +2
	女	7,425人 0



い〜湯っこだっきゃ

と十五日を休館日にしていきますが、一日の平均入館者数は約八十人となっております町立の施設では一番の人気を呼び、施設の有効利用を高めています。

東北農政局長を交え 「現地農政懇談会」

東北農政局主催の現地農政懇談会が、さる一月三十日中央公民館で開かれ西北五関係七市町村長を一堂に会して永井和夫農政局長ら農政局幹部と意見交換をしました。

この懇談会は「むらづくりと基盤整備」をテーマに行われたもので、会議に先立ち永井局長は「津軽地域の基盤整備事業は実施率が高く今後の地域活動の活性化が期待される」とあいさつしました。

このあと小田川、津軽西北、屏風山などの各農政局事業所長が国営事業の概要を説明し、①基盤整備事業の実施が地域経済に及ぼす影響②基盤整備事業完了後におけるむらづくり面での効果③むらづくりにおける

基盤整備のあり方、について懇談しました。

当町に関係の深い国営小田川土地改良水利事業は四千三百二十五ヘクタールの基盤整備やかんがい排水事業に取り組んでおり、原田一実小田川土地改良区理事長らは整備に伴う今後の農業経営について永井局長と意見交換しました。

農政局長の来町は十七年ぶりのことで津軽地域の基盤整備の効果を「豊作」に期待していました。



町内スキー人口は3,000人

スキーシーズンのさ中、町営嘉瀬スキー場でもアルペンスキーを楽しむスキーヤーで連日賑いを見せています。

嘉瀬スキー場はゲレンデの真上に車を横付けできる手軽さと無料のロープ塔付きとあって利用者からも仲々の好評で、夕方から夜にかけてのナイタースキーは一日の仕事を終えた人達に変化に富んだ斜面を気軽に楽しんでいます。

町のスキー人口もナイター施設が設置された昭和四十九年頃から一段と増え最近では三千人(町教委調べ)と目される程になり、五人に一人はスキーを楽しんでいることになりました。

また昭和五十三年に設置された百二十五メートルのロープ塔は、当初の原動力がジープのエンジンで、そ

スキー教室 バッチテスト

同委員会主催のスキー教室は、毎年好評で約四百人の参加を集め基本となるブルークローゲンをみっちり習得し誰もが簡単に滑れる

町民スキー大会開会式



れが五十五年には営林署払い下げの集材機が威力を発揮。現在の電動式によるロープ塔は五十八年から使用されており、緊縮財政が取り成す町教育委員会の苦心が伺えます。

ともに好評

ようになるのが魅力とされています。

こうしたスキー熱の背景には、児童生徒がスキー大会での成績と技術向上を

的とした練習とにありまて周囲の人も熱を入れ出したことが誘因となっているようです。

理由は何んであれ、冬季唯一のスポーツとしてのスキーを町民こそぞって楽しむことは設備の整備効果が高め、施設を有意義に活用することにつながります。

また、町体協スキー部主催の全日本スキー連盟公認バッチテストは、五級一級まで平均斜度十六度有するこの嘉瀬スキー場でも

農業経営者協議会

会長に吉田登志一さん

金木町農業経営者協議会が、さる一月七日役場大会議室で設立総会を開き、農業経営者の自主的組織として発足しました。

同協議会は、農業経営者の結集を図り会員相互の知識、体験などを情報交換することによって農業経営の高揚を図ることを目的に設立されたもので、県内では二十二番目の経営者自主組織です。

稲作や畜産など六つの専門部会を設置し経営改善検討会や各種研修会の開催が事業に組み込まれ、農業者として経営者意識

を高めよう」など五つのスローガンを掲げています。

現在五十名の会員で組織されていますが農業を基幹とする町の農業後継者の育成や作目改良など意欲的活動と経営の活性化が期待されます。選出された役員は次のとおりです。

- ▼会長 吉田登志一 ▼副会長 木下俊蔵、工藤俊男 ▼理事 小山内高志、長尾毅、古川哲雄、川口隆、和田栄之進、加藤啓、長尾久雄 ▼監事 中谷肇、秋村米太郎、岡田一喜。

「親と子の集い」で救急法をマスター

心身ともにふれ合いを高めよう。と「第六回親と子の集い」が金木小学校で開催され約百人の親と子で賑いました。

金木町子ども会育成連合会が主催したこの集いは子供会安全教育推進事業の一環として実施されたもので、子ども会のように引き続き活動に功績のあった高校生リーダーに田村教育長から表彰状が授与されました。

このあと、金木消防署職員による救急法の実技が披露され、

お母さん方も我が子をモデルに三角巾などを使い熱心に練習。

応急措置や対応を勉強しました。おいしい肉汁に舌鼓を打った午後から楽しいフォークダンス。

昔なつかしいずぐりや紙鉄砲も飛び出し終日親と子のふれ合いを高めていました。

受彰者は次のとおりです。

- ▼金木地区 角田和志、古川博延、木津正子 ▼喜良市地区 桑田和幸、工藤竜司、今純子、桑田ひとみ

熱一スキー高まる

検定を受けられ毎年約八十人の方が挑戦し、自己の能力と腕前を試す場として興味を引いています。

町内には十二人の公認検

南中飛行隊今年も大健闘

町の誉れとしての異名を持つ「南中飛行隊」は、四十メートル級ジャンプ台の整備に伴って一段と名声も高まり今年も県下中学校スキー大会では男子総合優勝の輝かしい成績を収めました。

定員（指導員）がおり、この検定に当たっていますが、いずれの方も嘉瀬スキー場に通った常連で施設の恩恵を受けました。

- 田和仁 ②白川大吾 ③岡田千臣 ▼同女子 ①葛西千雪 ②須崎准子 ③泉谷由佳子 ▼中谷貴美子 ▼高校一般男子 ①中谷公美 ②小林まり子 ③中谷貴美子 ▼同女子 ①松本州弘 ②泉谷知明 ▼同二部 ①白川勝信 ②田中馨 ③浜田常一 ▼同女子

- 三部 ①泉谷加千子 ②其田いく子 ▼ジャンプ ▼小学 ①木下貴博 ②三上真澄 ③木下貴樹 ▼リース ▼小学男子 ①木村公哉 ②川和二 ③小野正秀 ▼同女子 ①山中望美 ②泉谷真史 ③泉谷有美 ▼中学男子 ①其田啓吾 ②泉谷光哉 ▼高校一般男子 ①中谷精一 ▼同三部 ①白川豊光 ▼男子 ①白川豊光 ▼小学男子 ①嘉瀬A ②喜良市 ③川倉A ▼同女子 ①川倉A ②嘉瀬A ③川倉B ▼高校一般男子 ①川倉スキークラブ ②嘉瀬スキークラブ



男子総合優勝の南中飛行隊の面々

◆回転 ▼小学男子 ①桑

剣道は楽しいゾ

剣武館



「コテ・メン」と元気な豆剣士

剣道を通じて心身を鍛えよう。と昨年十月金木では唯一の少年剣道隊が発足し、豆剣士が早朝練習に励んでいます。

剣武館（二戸彰代表）と名付けられたこの集りは、現在小学生八人で構成されており、金木共同職業訓練校を仮道場に仕立て上げての夏冬午前六時から稽古は、素振りと足運びなど基本練習の連続で直心影流に言う「百練自得」に心掛けています。

稽古の終りは一分間の黙想。礼に始まり礼に終る格技独特の風潮が精神統一に生かされています。指導に当たっている工藤俊悦四段（更生部落）は、剣道の楽しさ、剣道の心を一人でも多くの子供達に知っ

がんばれ

嘉瀬小相撲部

「してもらいたい。」と語ってくれ、子供達を我が子のよう

に指導していました。道場への送り迎えは父兄の方が交わりたいであり、寒

東北大会二連覇を目標に

嘉瀬小学校相撲部では、冬休みを返上して稽古に励み

技を磨き合いました。

昨年八月、東北を制した

同部は、四、五年生主体のチームだっただけに今年に

気厳しい早朝練習に

心身を鍛えるスポーツと

しての剣道を広めるために

現在、参加者募集中。

かける期待も大きく、冬休

み期間中の月曜日を除く午

前九時から十二時までの三

時間は、農業者トレーニング

グスターの土俵も熱気ムンムン。直径十五尺の土俵

いっぱいを使つての勝ち残

戸籍の窓

一月届出

おめでとう

- 今 美香（正一）喜良市
- 小松絵里奈（徳雄）嘉瀬
- 白川 奈美（清丸）川倉
- 鳴海由佳子（謙二）嘉瀬
- 長尾 麻望（富雄）金木
- 今 悠大（弘師）嘉瀬
- 前田 晃伺（清）金木
- 對馬 夕佳（豊）金木
- 中谷健太郎（幸夫）川倉
- 佐藤 弘行（弘光）嘉瀬
- 津島 祐介（吉男）喜良市

はじめまして

美香ちゃん

12月29日生まれ

体重 3,320g

喜良市 今正一 次女



おしあわせに

- （木下）美人（末孝）嘉瀬
- （寺田）富士子（義光）五所市
- （長利）俊広（俊吉）中里町
- （鳴海）百合子（正夫）嘉瀬
- （今）幸仁（義雄）喜良市
- （中村）文字（鉄四郎）木造町
- （棟方）昭則（清八郎）喜良市
- （木村）昌子（成晃）中里町
- （三上）伸一（定雄）車力村
- （小野）恵美子（祐二）喜良市
- （藤元）良一（良次郎）金木
- （宮崎）雪江（勇）五所市
- （藤元）良治（栄吉）金木
- （成田）ゆう子（健作）五所市

り稽古やぶつかり稽古は大相撲を思わせる練習ぶり、五人の選手は得意技に一層磨きをかけて

いました。

また、指導

に当たっている

原田清治さん

（嘉瀬）も自

らまわしを締

めて心・技・

体を教え込む

熱の入れよう

で、実力アッ

プに一役買っ



この稽古は春休みにも計画されており、八月の東北大会が今から楽しみです。

おくやみ

- （其田）孝吉（豊造）川倉
- （中野）千恵子（高三郎）柏村
- （小笠原）正（昇平）木造町
- （中村）百合香（郁郎）喜良市
- （鳴海）幸之助（59）嘉瀬
- （山田）ア子（84）金木
- （桑田）シツエ（54）喜良市
- （白川）定道（59）金木
- （今）運次郎（96）喜良市
- （長田）スワ（74）金木
- （成田）勝（42）中柏木
- （伊藤）仁三郎（88）金木
- （柴田）タカ（84）金木
- （松江）文枝（57）金木